R3年度 全国学力・学習状況調査 分析結果 (前期課程)

1 6年生の結果

【国語】…全国平均よりやや低い。

【算数】…全国平均と同程度。

2 教科に関する調査 (○：良好 ▲：課題)

【国語】全国平均よりやや低い

- 語句の使い方を理解し、話や文章の中で使う。
- 文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握する。
- ▲ 文章の中における主語・述語、修飾・被修飾の関係を捉える。
- ▲ 目的に応じて、文章と図を結び付けて必要な情報を見つける。

【算数】全国平均と同程度

- 速さを求める除法の式と商の意味を理解している。
- データを二次元の表に分類整理することができる。
- ▲ 複数の図形を組み合わせた面積について、基本的な性質を理解して比べることができる。
- ▲ 棒グラフから、項目間の関係を読み取ることができる。

3 生徒質問紙による調査

(1) 学習習慣や生活習慣(「当てはまる」・「どちらかといえば当てはまる」の合計割合)

	本校 (%)	全国との比較
自分で計画を立てて勉強している	55.6	低い
朝食を毎日食べている	96.3	同程度
毎日、同じくらいの時刻に寝ている	72.2	低い
毎日、同じくらいの時刻に起きている	87.0	やや低い
家でタブレット端末等の使用約束を守っている	62.9	低い

(2) 自尊感情・規範意識(「当てはまる」・「どちらかといえば当てはまる」の合計割合)

	本校 (%)	全国との比較
(立志) 自分にはよいところがある	83.3	高い
(立志) 将来の夢や目標を持っている	72.2	低い
(協同) 人が困っているときは、進んで助けている	85.2	やや低い
(協同) 人の役に立つ人間になりたい	96.3	同程度
(協同) いじめは、どんな理由があってもいけない	92.6	やや低い
(剛健) 難しいことでも、失敗を恐れず挑戦している	72.2	同程度

4 分析結果と課題

文章を読んで内容の中心を捉えたり、語句の意味を考え適切に使用したりする力はあるが、目的に応じて情報を取捨選択することや主語・述語、修飾・被修飾の関係を捉えることに課題が残る。

また、速さの公式やデータの処理について理解しているが、図形の性質を応用して考える力やグラフを読み取る力が弱い。

計画的に学習をする意識はまだ低い、自己肯定感が高い傾向にある。